

埼玉県屋内 50m水泳場について

1. 概要

◆設置目的

- ・県内初、日本水泳連盟公認の公営屋内 50m水泳場
- ・アスリートの競技力の向上とともに、国内主要大会を開催し、水泳の普及振興を図る。
- ・県民、市民の健康増進・スポーツ実施率の向上を図る。



屋内 50m水泳場のイメージ



大会開催時のイメージ

◆整備施設

項目	整備内容
メインプール	50m × 10レーン × 水深 3m (可動床・可動壁)
飛込プール	25m × 22m × 水深 5m (可動床)
観客席	3,000席
サブプール	25m × 10レーン × 水深 2m (可動床)
大会諸室	役員控室、審判室、選手控室、 ドーピング検査室 等
競技力向上施設	泳法解析装置

※現時点での整備予定施設

◆スケジュール



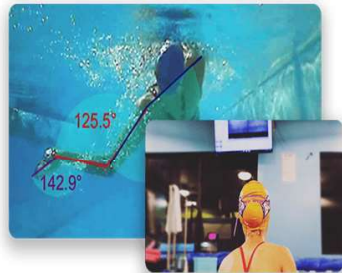
※この資料は、埼玉県が令和4年3月に公表した「埼玉県屋内 50m水泳場整備事業 基本計画」を基に、作成。
今後の検討状況によって、変更となることがあります。

埼玉県屋内50m水泳場について

2. 導入機能

◆競技力の向上

- ・水泳競技の各種大会開催のほか、競技力向上施設の整備。



泳法解析システムによる測定例



スイムベンチによる
ストローク練習

※上尾市に設置を検討している
「**スポーツ科学拠点施設**」にて、
水泳場での測定データ等を分析し、
スポーツ科学の知見を活かした
科学的根拠に基づくアスリート
支援も検討。

- ・最新のトレーニング手法やプールを活用をしたリハビリの
研修等の開催による指導者育成。



プールサイドでの研修



プールでのリハビリ

◆水と親しむ環境の創出

- ・天候に左右されずに利用できるとともに、
ユニバーサルデザインを取り入れ誰もが使いやすい
プールとすることによる体力、健康づくりの促進



子供向けの水泳教室



水中ウォーキング教室

※可動床、可動壁など、
利用方法を柔軟に転換できるため、未就学児教室や
ウォーキングなど各種教室が実施可能。

- ・親子参加のレクリエーションや、プールを使った様々な
アクティビティの体験会を実施。
子どもから高齢者まで、誰もが水と触れ合うことのできる
多様な機会を提供。



プールでのダイビング



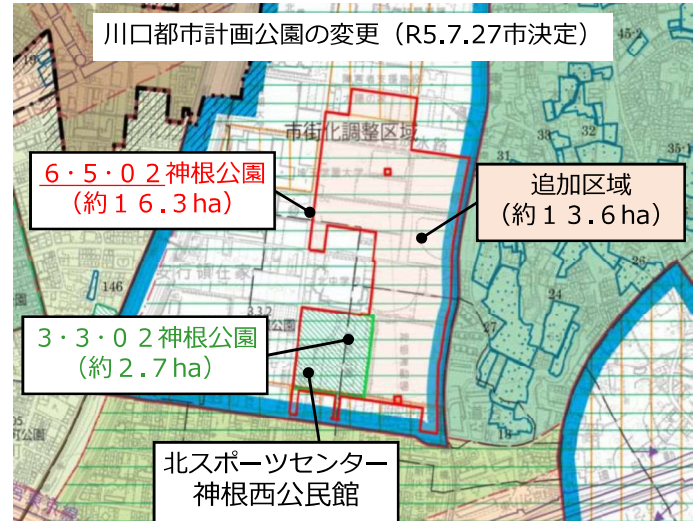
親子参加のレクリ
エーション



水上ヨガ教室

神根運動場等整備事業について

1. 整備地の現況



住所	埼玉県川口市大字神戸767-1他
敷地面積	神根運動場、神根公園、北側用地：約16.3ha
区域区分	市街化調整区域
建蔽率	50%（建築基準法、部分的に60%） 22%（都市公園法）
容積率	100%（部分的に200%）
交通アクセス	電車：JR武蔵野線 東浦和駅から徒歩28分 バス：JR京浜東北線蕨駅から約20分「北スポーツセンター」下車 自動車：川口中央ICから約1.1km、川口西ICから約2.4km
法的な位置付け	神根公園：都市公園（近隣公園）→都市公園（運動公園）

下線部：川口都市計画公園の変更（R5.7.27市決定）により、変更した箇所

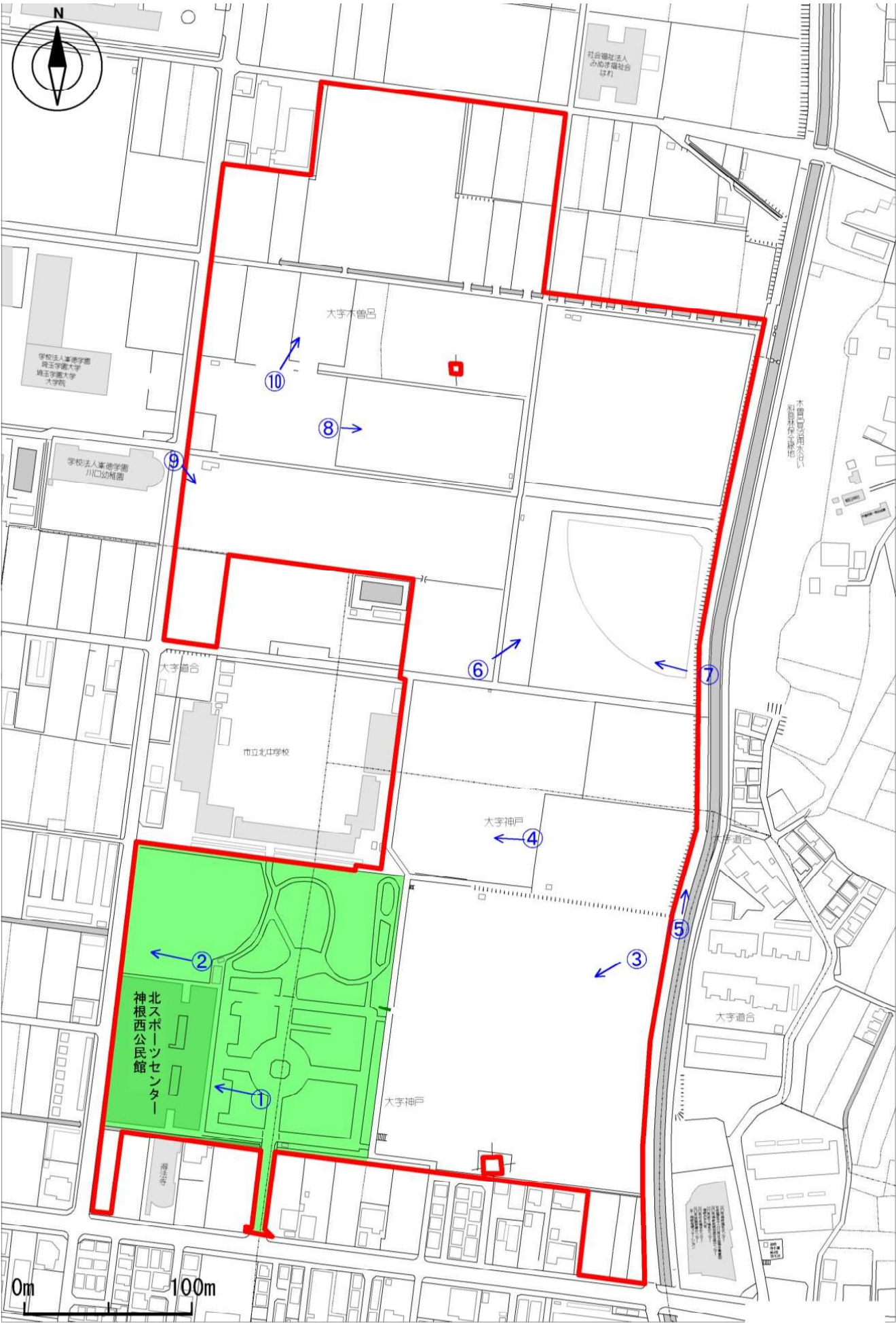
2. 既存施設の現況（北スポーツセンター及び神根運動場）

- 昭和46年に神根西公民館が併設された、北スポーツセンターを開設（築後約51年が経過）。体育館、室内温水プールが備わっている。
- 神根運動場は、以下のとおり平成6年から順次共用開始。
- 「⑥野球場」「⑦ソフトボール場」「⑧少年ソフトボール場」については、行政財産使用許可を基に各団体が利用する施設となっている。



施設名	面積 (㎡)	完成年月日	主な施設
①北スポーツセンターソフトボール場	5,165	昭和46年 5月	ソフトボール場 1面
②神根運動場野球場	約22,000	平成 6年 6月	野球場 4面
③神根運動場競技場A	約13,000	平成11年 4月	サッカー場兼ラグビー場 1面
④神根運動場競技場B	約5,173	平成11年 4月	少年サッカー場 1面
⑤神根運動場競技場C	約13,698	平成13年12月	ターゲットバードゴルフ場 1面
⑥野球場	約19,540	平成17年 9月	野球場 1面
⑦ソフトボール場	約12,500	平成17年10月	ソフトボール場 1面
⑧少年ソフトボール場	約4,500	平成18年 3月	少年ソフトボール場 1面
⑨青少年野外活動広場	約1,370	平成23年 9月	青少年野外活動広場

3. 現況平面図



4. 現況写真

①



⑥



②



⑦



③



⑧



④



⑨



⑤



⑩



5. 整備方針 —（仮称）神根総合運動公園—

コンセプト
**ひと まち 自然をつなぐ
スポーツと緑の健康拠点**

- ひと**をつなぐ ・競技力の向上から健康増進まで、幅広いニーズの受け皿として、地域コミュニティや住民参加など、多様な世代のひとのつながりを生み出す拠点整備
- まち**をつなぐ ・スポーツや健康を軸に、周辺機関との多様な連携
周辺環境と調和し、地域の魅力と誇りを育むまちのシンボルとなる拠点整備
- 自然**をつなぐ ・広域的な緑のネットワークを構築し、人にも生き物にも優しい場所づくり
自然の力を活かし、地球環境保全に資する拠点整備

基本計画 整備コンセプト

1. 多様な主体・世代が利用できる運動環境の整備

- ・ トップアスリートが集う県プール施設から、地域スポーツ・レクリエーションの受け皿となる様々な運動施設の再整備
- ・ 多様な主体・世代が利用できる運動場・広場等の整備
- ・ 気軽に体を動かせる機会や空間の整備

2. だれもが利用しやすい開かれた公園整備

- ・ バリアフリー、ユニバーサルデザインの促進
- ・ 来訪者、利用者に対する受付・案内機能の整備
- ・ 年齢や障害の有無に関係なく利用できる施設の整備

3. 日常利用の促進も兼ね備えた防災拠点の整備

- ・ 広域避難場所となる平場空間（広場・屋外運動施設）の整備
- ・ 災害時には雨水貯留機能を担う緑化基盤や貯留槽の整備
- ・ 日常・災害時の双方で利用できる什器等の整備

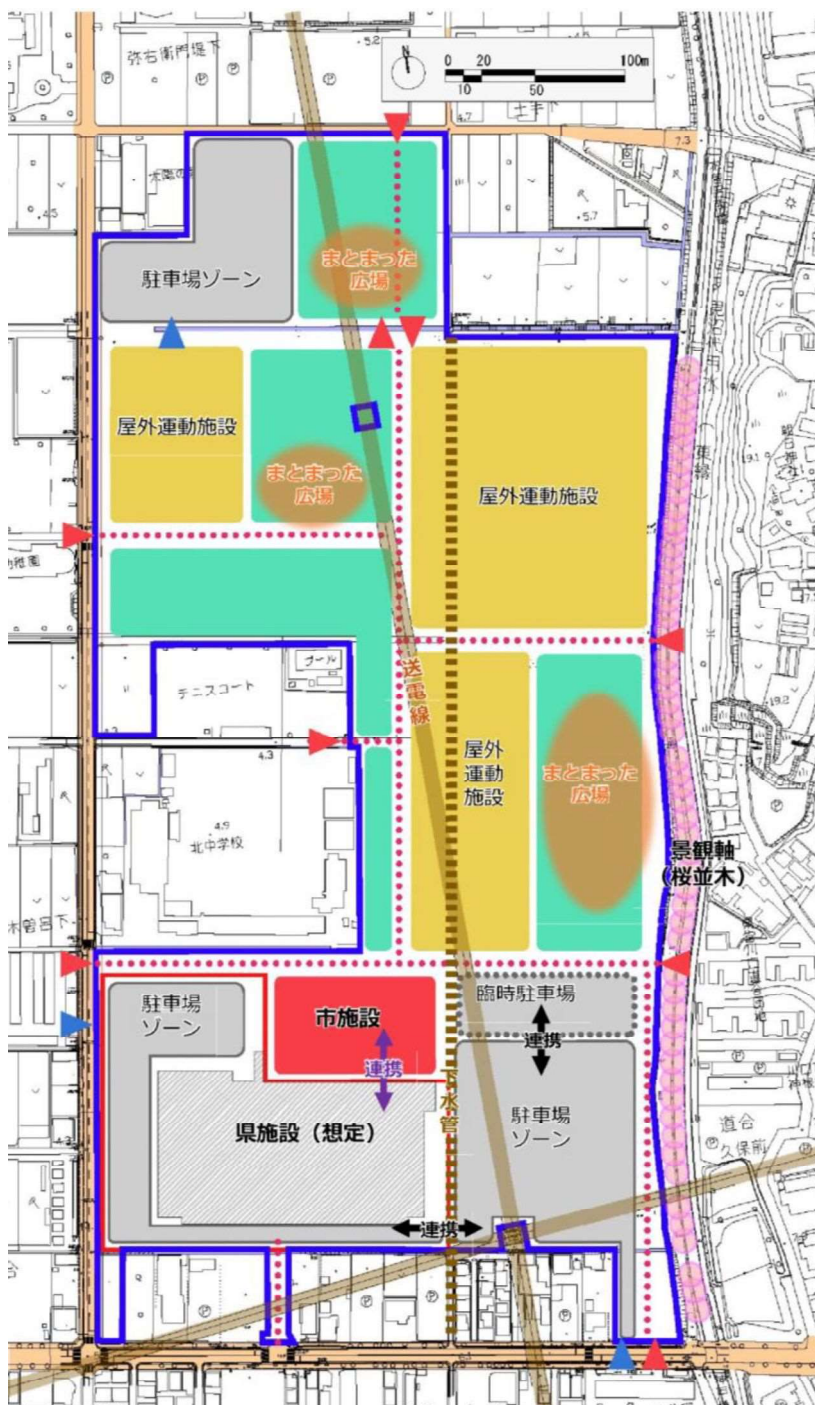
4. 地域コミュニティを育む活動拠点の整備

- ・ スポーツ団体やボランティアの活動を支える機能整備
- ・ 市民が憩い、集う交流の場の整備

5. 地域の魅力と一体となる心地よい緑景観の整備

- ・ 地域の自然景観の魅力を味わう緑景観の整備
- ・ 公園の骨格となりまちのシンボルとなる園路の整備

6. 土地の活用方法の検討



凡例

- 公園整備区域
- 県 PFI 事業区域 ※
- 県施設想定範囲 ※
- 屋外運動施設ゾーン
- 広場・緑地等ゾーン
- 駐車場ゾーン
- 主動線
- ▶ 歩行者出入口
- ▶ 車両出入口

※埼玉県より公表された「埼玉県屋内 50m 水泳場整備運営事業実施方針及び要求水準書(案)」に基づき、概ねの区域と位置を記載しています。

広場・緑地ゾーン

- 見沼代用水や桜並木の景観に配慮
- 県条例の緑化基準を満たす緑量整備
- 広場を分散配置し、景観との一体性や運動施設との連携に配慮

屋外運動施設ゾーン

- 計画地の東西幅が広いエリアでまとまりある整形地を確保
- 高さの必要な競技は送電線を避け、極力北側に寄せる。

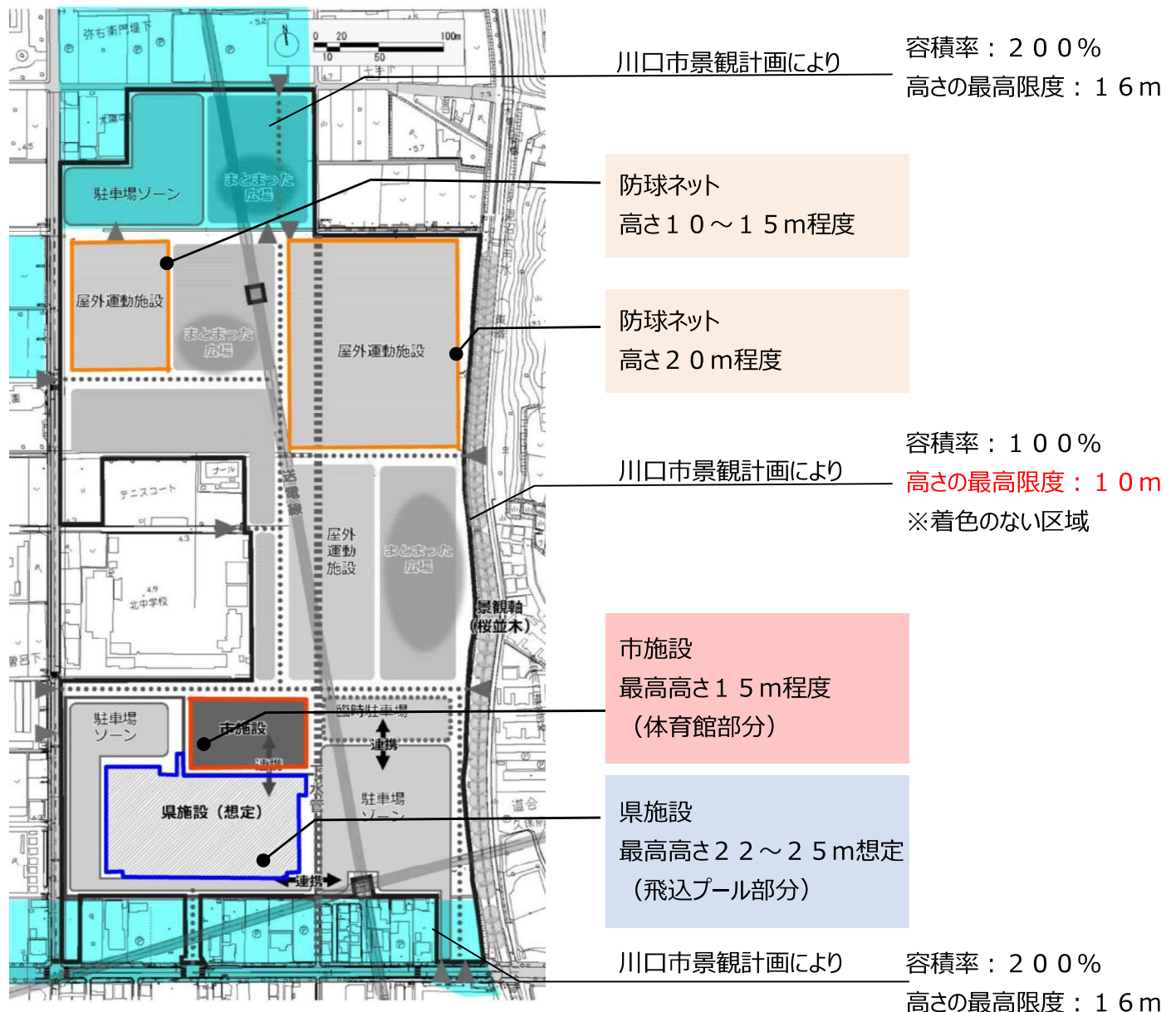
建物配置ゾーン

- 送電線や下水管を避けた建物配置
- 北中学校への日影の配慮(後述)
- 市・県両施設を接続し、相互連携(1棟)
- 施設から見た自然景観への視線の抜け

駐車場ゾーン

- 道路際に集約することで歩車分離を図る
- 分散配置することで、周辺道路の負荷軽減
- 臨時駐車場の整備により、大会開催時の最大駐車需要へ対応

7. 川口市景観計画との整合



建築物等の高さの最高限度に対する検討

・当該事業区域の大部分は、川口市景観計画により、**高さの最高限度は10m**と適用されていることから、いかに配慮した計画を進める。

1 周辺景観との調和

- ⇒周辺景観と一体的に溶け込む、外観・色彩等に配慮
- ⇒景観に違和感を与えないよう、高・低木の植栽などによる緑化

2 公益性

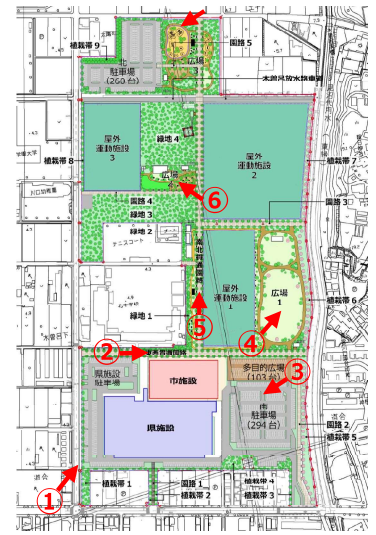
- ・県内には屋内の水泳場がなく、過去2回の国体を含む水泳の大会が、気候に左右される厳しい環境下で開催されるなど、水泳に携わる多くの方から切望されてきた
- ⇒トップレベルの技術や雰囲気を目撃でき、アスリートや指導者の育成が可能
- ⇒1年を通して天候に左右されない施設として健康増進に寄与
- ⇒北スポーツセンターや屋外運動施設と併せて大規模なスポーツイベントが開催可能
- ⇒大規模災害時に、避難場所としての活用を想定し、市の防災力向上に寄与

8. 施設配置計画図

- 現段階での施設配置計画は以下のとおり。

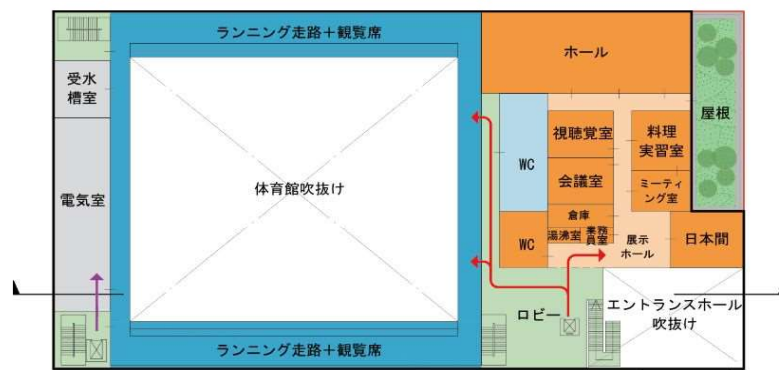


9. イメージパース (屋外)



10. 施設配置計画図（北スポーツセンター及び神根西公民館）

- 現段階での市施設の概略平面図、断面図は以下のとおり。



■ 2階平面図



■ 1階平面図



■ 断面模式図

動線凡例

- 利用者動線 (User movement line)
- サービス動線 (Service movement line)

- 施設管理者動線 (Facility manager movement line)

機能凡例

- 競技諸室 (Competition rooms)
- 競技付帯諸室 (Competition-related rooms)
- 管理運営諸室 (Management and operation rooms)
- 共用諸室 (Common rooms)
- 機械諸室 (Mechanical rooms)
- 公民館機能 (Community center functions)

11. イメージパース（屋内）

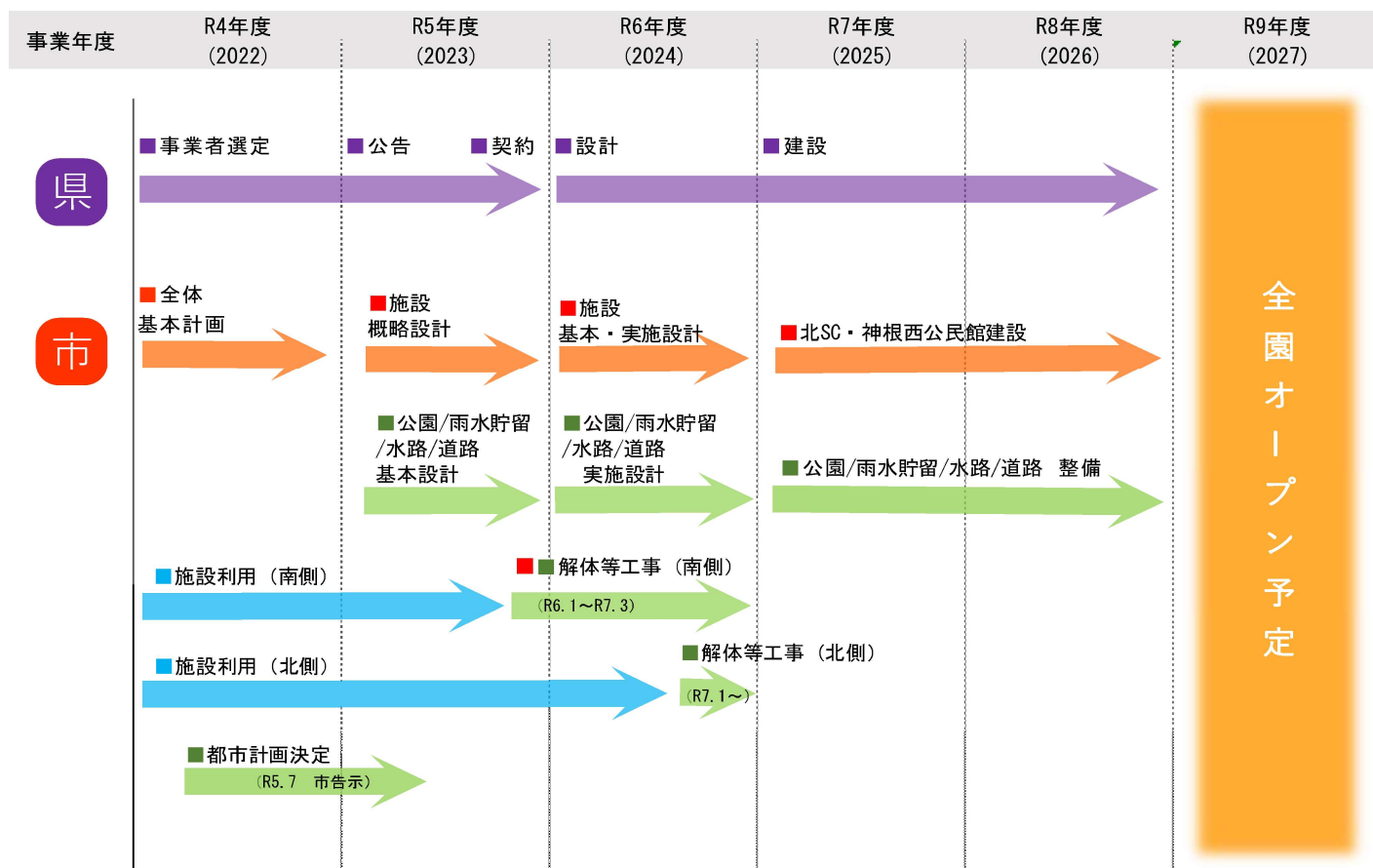


エントランスホール



体育館

12. 今後のスケジュール



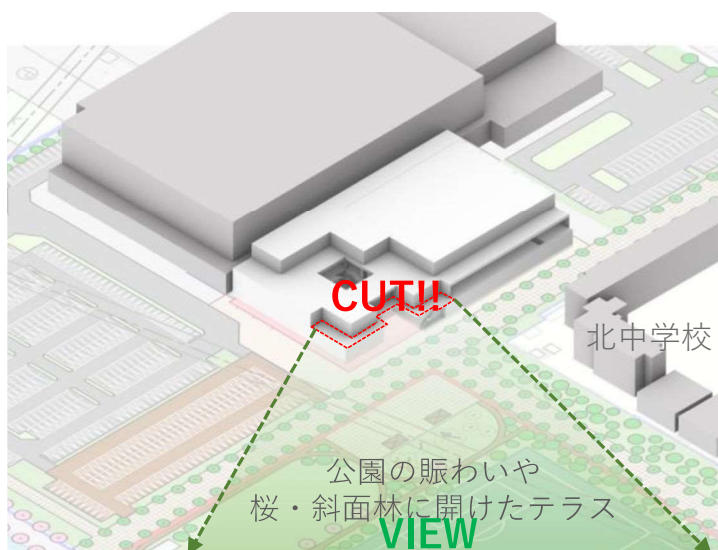
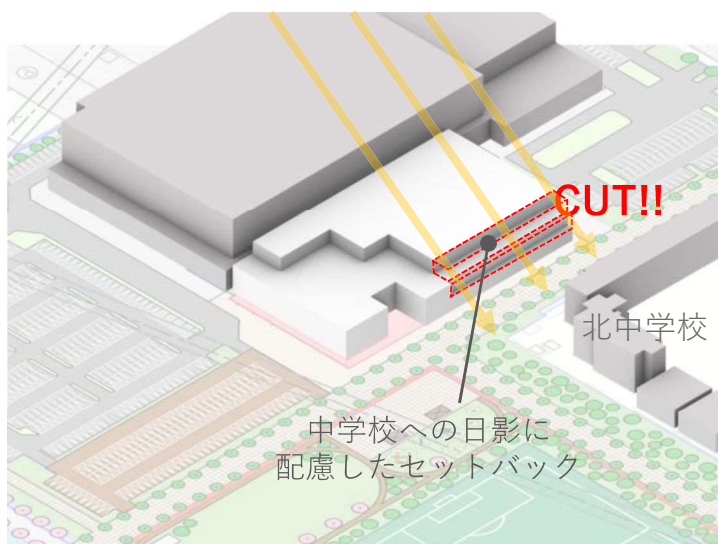
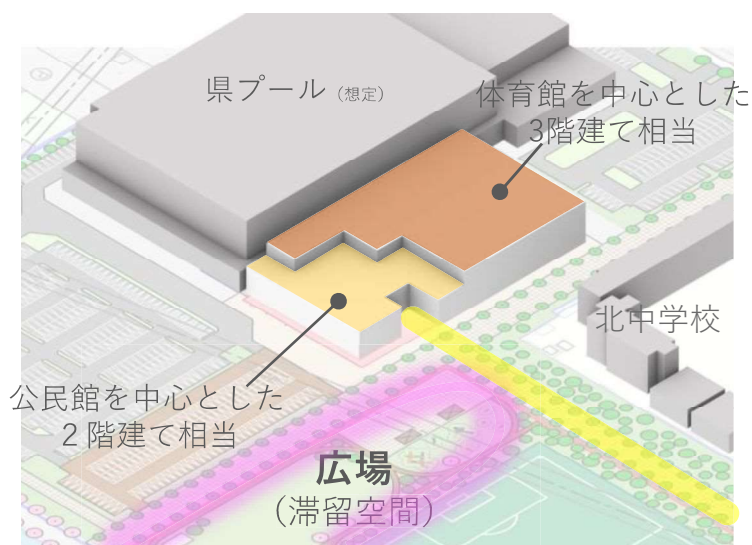
- ・ 県・市双方、施設の規模・機能については、現時点で暫定
- ・ 県の事業者が決定した後、全体基本計画を踏まえ、施設の外観等の景観に配慮した設計を実施していく。

13. 市施設計画 キーワード

- 令和5年度設計の中で、以下のキーワードを軸に、市施設の整備方針を検討中。

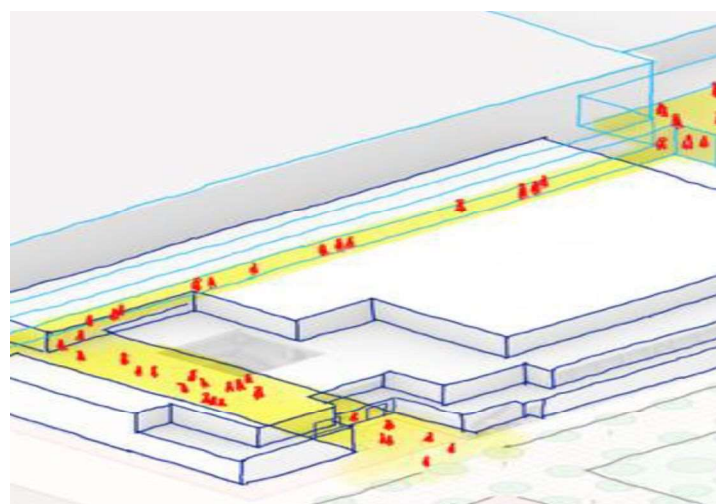
キソ

ー地域の自然景観と調和した風景ー



ミチ

ーひとや場所をつなぎ、にぎわいを生むー



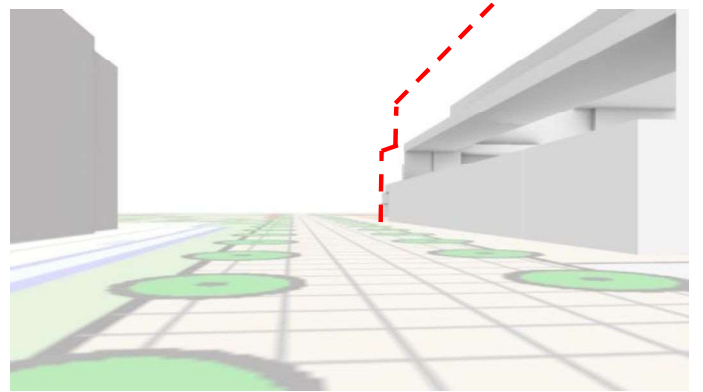
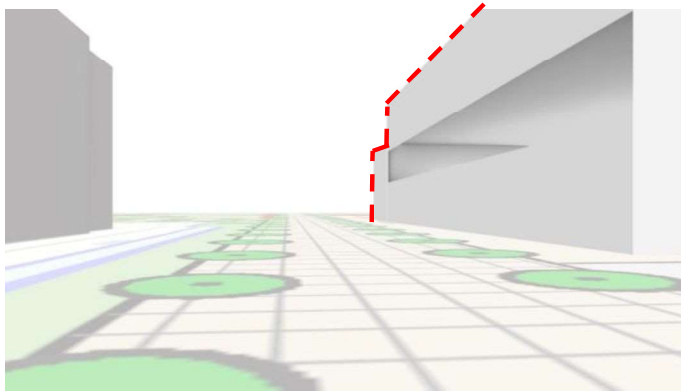
14. 市施設計画 –コンセプト–

地域の自然景観と調和したスカイライン



市施設計画コンセプト（案）
「神根らしさ」でつながる
ひと まち 自然 の交流拠点

15. 北中学校への配慮



園路から見たイメージ